

上野原縄文の森第38回企画展

平成25年

12月13日[金]~3月23日[日]

平成26年

すべては マンローから 始まった

~かごしま発掘調査のあゆみ~

マンロー肖像写真
ひらとりちゅう まるがわ
(北海道平取町沙流川歴史館蔵)

ゆづりいりょう けむりのき
湧水町・花ノ木遺跡 (県教育委員会発掘調査報告書第1号)

企画展講演会

平成26年1月25日(土)

午後1時30分~午後3時

演題: 「鹿児島県の発掘調査史」

講師: 元県立埋蔵文化財センター 次長 池畑 耕一氏

場所: 展示館多目的ルーム ※講演会は聴講無料



高校生の発掘風景



公益財団法人 鹿児島県文化振興財団

上野原縄文の森

【問い合わせ先】 〒899-4318 霧島市国分上野原縄文の森1番1号

TEL.0995-48-5701 FAX.0995-48-5704

URL: <http://www.jomon-no-mori.jp>

E-mail: uenohara@jomon-no-mori.jp

■主催 上野原縄文の森 ■共催 県立埋蔵文化財センター

■後援 南日本新聞社, NHK鹿児島放送局, MBC南日本放送, KTS鹿児島テレビ, KKB鹿児島放送, KYT鹿児島読売テレビ

- 開園時間 午前9時~午後5時
- 休園日 毎週月曜日(休日に当たるときは、その翌日)
12月30日(月)~1月1日(水)
2月16日(日)~2月20日(木)(臨時休園日)
- 利用料金 小・中学生 150円(120円) 高・大学生 210円(160円)
大人 300円(240円) ()は20名以上の団体料金



すべては マンローから 始まった

～かごしま発掘調査のあゆみ～

鹿児島県で初めて考古学的調査が行われたのは、今から約100年前の1914年（大正3年）、鹿児島市吉野町の石郷遺跡でした。調査を行ったイギリス人の医師N.G.マンローは、1891年（明治24年）に来日、1942年（昭和17年）に北海道で亡くなるまで、本業の医者業務のかたわら、アイヌの研究や国内各地の発掘調査に関わり、日本の人類学・考古学の基礎づくりに大きく貢献しました。

今回の展示では、マンローの業績や人物像のほか、発掘調査に携わった遺跡の出土遺物などを紹介します。また、鹿児島県の考古学界の礎を築き、発展に寄与された先人の業績や、昭和20年代から40年代にかけて発掘調査に関わった県内の高校生の記録なども併せて紹介します。



遺跡 マンロー

遺跡のマンロー 村野吉野

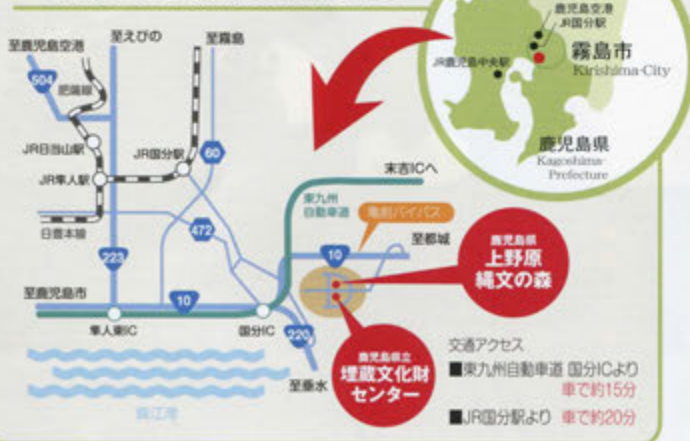
調査中のマンロー 鹿児島市・石郷遺跡
（「マンロー-1915」より転載）



たかみずし、くさび石
垂水市・柵原貝塚などの出土品（「マンロー-1915」より転載）

鹿児島県上野原縄文の森

霧島市国分上野原縄文の森1番1号



企画展ギャラリートーク

企画展開催中に展示の解説を行います。

日時 開催中の土・日・祝日

1回目 10:30～ 2回目 14:30～

会場 企画展示室 ※各回30分程度